

平成30年度 事業報告書

平成30年4月2日から平成31年3月31日まで

特定非営利活動法人

保安力向上センター

1 事業の成果

平成30年度は産業現場での安全のレベルを評価する仕組みの活用などを通して、安全向上に向けた調査・研究を行い、その成果をもって産業分野の自主的な安全活動や安全に関する教育を支援した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の(千円)
産業の安全の向上に関わる研究、教育、指導に係る事業	安全・環境に関する講演、展示を実施した。	5月、7月、9月、11月	横浜市西区 港区六本木 川崎市幸区 金沢市鞍月	6人	安全・環境に関心のある一般市民(500人)	100
	保安力レベルの自己評価者育成の講習会を実施した。	10月、11月の各月2回	東京	3人	安全・環境に関心のある企業の社員(22人)	
産業の安全に関わる情報の調査、共有に係る事業	保安力のレベル評価結果に基づく良好事例などの共有のための収集解析を行った。	常時	事務所	5人	安全・環境に関心のある一般市民・企業の社員多数	5,168
	産業界の安全に関する取組を収集、ホームページ等で発信した。	常時、情報発信は毎月	事務所	5人	安全・環境に関心のある一般市民・企業の社員多数	
「保安力のレベルを評価する仕組み」の活用、普及に係る事業	保安力のレベル評価を希望する事業所の保安力レベルの評価を行った。	毎月2~3箇所	保安力のレベル評価を希望する事業所(32工場)	16人	保安力のレベル評価を希望する事業所関係者(約900人)	33,288
	保安力レベルの評価の仕組みの改訂および普及に取り組んだ。	常時	事務所	16人	安全・環境に関心のある一般市民・企業の社員多数	